



わかたけ

春日部市立武里小学校
児童数503名
令和6年11月28日 発行

「振り返り」を真の力に

校長 加納 敏幸

『目標に向かって挑戦する強い気持ちを持ち学校生活を送ってほしいと思います。挑戦し続ける人こそ大きく成長することができるはずです。そんな皆さんでいてください。』

上記は、今年パリで行われた夏季オリンピックに出場した日本代表選手の強い思いを私が受け止め、二学期の始業式に子供たちに話をした言葉の一部分です。さて、1年間の学校生活で最も長い二学期も、気が付けば12月。いよいよ締めくくりの1カ月を迎えます。

生活面の目標では「友達となかよくしたい」学習面では「漢字テストで100点が取れるようにがんばりたい」等、教室には二学期当初に立てた子供たちの目標が掲示されています。子供たちが自分で立てた目標の達成状況は、どうでしょうか。私たち教職員の使命には、子供たちの学力を伸ばすことにあります。その実現に向け、私たちは授業改善に取り組んでいます。授業改善の手立ては様々ですが、日々の授業で大切にしている点のひとつは、子供たちの「振り返り」です。

「振り返り」については、学習指導要領総則にも示されており、大切な学習活動のひとつです。「振り返り」を充実させることにより、私たち教員が目指している「主体的・対話的で深い学び」が実現につながります。子供たちには、授業を通し「何が分かるようになったのか」「どんな変容があったのか」「もっと考えたいことは何か」等、しっかりと自覚させることが大切です。「振り返り」とは、単なる感想ではなく、教科や学習内容に即して目的をもって行うことが求められています。

生活面や学習面の目標に対する「振り返り」も同様です。子供たちが目標を「振り返る」場面では、「できた・できなかった」と、結果のみで「振り返り」を行うことがよく見られます。ご家庭でも、保護者の皆様と約束した目標では、わかりやすく判断できる結果に目が行きがちではないでしょうか。もちろん、結果は大切な「振り返り」の視点です。しかしそれだけでは、正しい「振り返り」にはなりません。何よりも、子供たちが、自分の立てた目標としっかりと向き合うことから「振り返り」は始まります。目標に取り組み、自分にはどんな伸びがあったのか。また今の自分の姿を見つめ、直さなければいけない点や改善すべき点にはどんなことがあるのだろうか、自分自身に問いかけ考えることこそが大事な活動です。

師走12月。師走の語源には、年末になるとお坊さんが各家を訪れ読経などを行うため忙しく走り回ることと言われています。他にも語源や由来はあるようですが年末は師走の「師」である教師が忙しいからとも言われています。学期末は、子供たちの大切な成績をまとめる頃ですので、いつの時代も教師は忙しい時期ではあります。しかし、私たち教員こそ、「できた・できなかった」という結果だけに重点を置くのではなく、子供たち一人一人の頑張りや伸びたところについてしっかりと「振り返り」をしていきたいと思ひます。

保護者、地域の皆様、昨年引き続き令和6年も本校教育活動に際し、多大なるご支援ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。すべての皆様にとって来る令和7年がいよいよ1年となりますようにご祈念申し上げます。

楽しかった修学旅行

10月31日～11月1日に、6年生が福島県会津方面に修学旅行に行ってきました。秋の会津地方はさわやかな天気でした。赤べこづくりや五色沼ハイキングなどの素晴らしい経験ができました。



子供たちが携帯電話のメールやインターネットを利用する機会が急激に増加しており、生活スタイルや人間関係づくりの面で大きな影響を与えています。こうした中で、本校でもSNSの使い方による児童同士のトラブルが増えています。そこで、SNSやインターネットを適切に利用できるように、わかたけっ子として守ってほしい決まりを5か条にまとめました。ご家庭でも話し合っていたいただけたらと思います。

1. 使用時間を守る!

インターネットやスマートフォン、ゲーム機の使用時間は、お家の人とルールを決めましょう。(めやすは1日1時間以内です。)

2. 個人情報を守る!

自分や友達の名前や住所、写真や動画など、個人を特定できるものをSNSにアップしないようにしましょう。

3. 悪口を書かない!

SNSは相手の顔を見て話すのとはちがいます。いつも以上に言葉づかいは気をつけましょう。

4. お金のトラブルに気をつける!

お家の人にないしよで「課金」をするのは絶対にやめましょう。

5. あやしいサイトに気をつける!

あやしいQRコードやメール、無料サイトなどは詐欺の可能性があるので開かないようにしましょう。

後日別紙にて配付します

かるた大会優勝しました!

子供たちの仲間づくりの輪を広げること、郷土愛を高めることなどを目的として「かすかべ郷土かるた大会」を春日部市では実施しています。今年度も3人1チームのトーナメント形式の大会で、市内から多数の小学生のチームが参加し、熱戦を繰り広げました。本校からこの大会に出場した、6年生3名が見事優勝しました。26チーム出場した中での優勝で、とても素晴らしいです。



チーム力を高めあいながら取り組んだ結果です。おめでとう!

競書会へ向けての練習

競書会へ向けての練習が始まりました。

競書会は12月12日(木)と13日(金)に行います。競書会に向けて、書写の時間に真剣に練習に取り組んでいます。3年生は、外部指導者の野口勲先生をお招きして、基本について教えていただきました。



海洋教育パイオニアスクール

「海洋教育パイオニアスクール」は、海洋汚染に目を向け環境問題について考える講座で、5年生が実施しました。当日は、不要になった段ボールやプラスチックラベルを持ち寄り、図工の作品を完成させました。



持久走記録会について 12月10日(火) 予備日12月11日(水)

今年度から記録会を一部変更し、「距離の部」「時間の部」のどちらかへのエントリー制とし、男女混合でレースを行います。1時間目・・・3・4年生 2時間目・・・1・2年生 3時間目・・・5・6年生となります。それぞれの部において、男女総合、男女別の1位から5位まで賞状を授与します。また、全員に記録賞を授与します。児童は業間休み、昼休みに走力をあげるために一生懸命走っています。保護者の皆様、がんばる子供たちへのご声援をお願いいたします。

